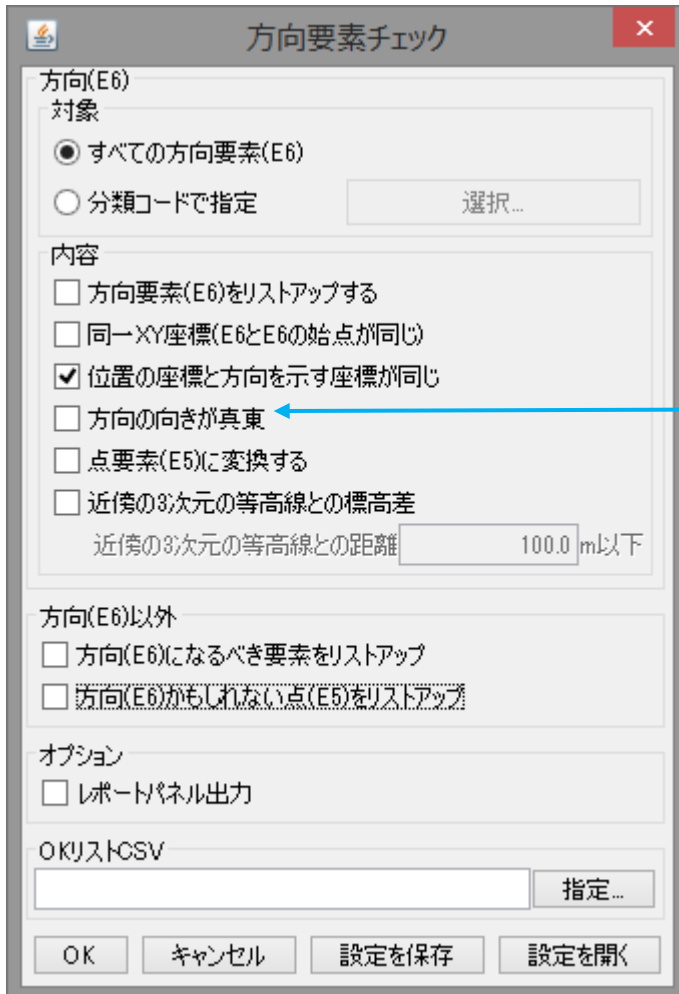


## 1. 方向要素チェック

[チェック 2]-[方向要素チェック]にオプション「方向の向きが真東」を追加しました。



### 方向の向きが真東

方向を示す座標が真東になっているケースをリストアップします。

例えば、点(E5)から方向(E6)への変換直後は角度がゼロ(真東)になっていて、それぞれの方向の更新の漏れを検出する際に使用できます。

また、チェックボックスのテキスト

同一 XY 座標

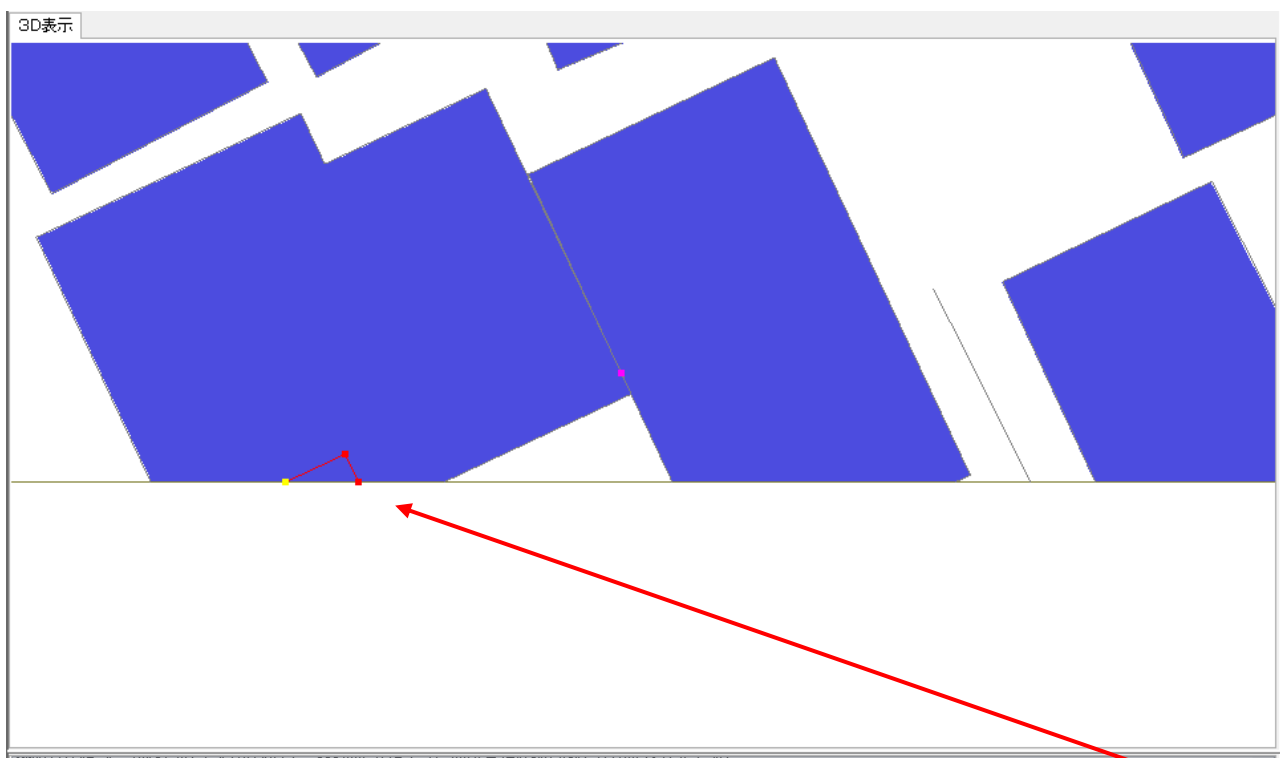
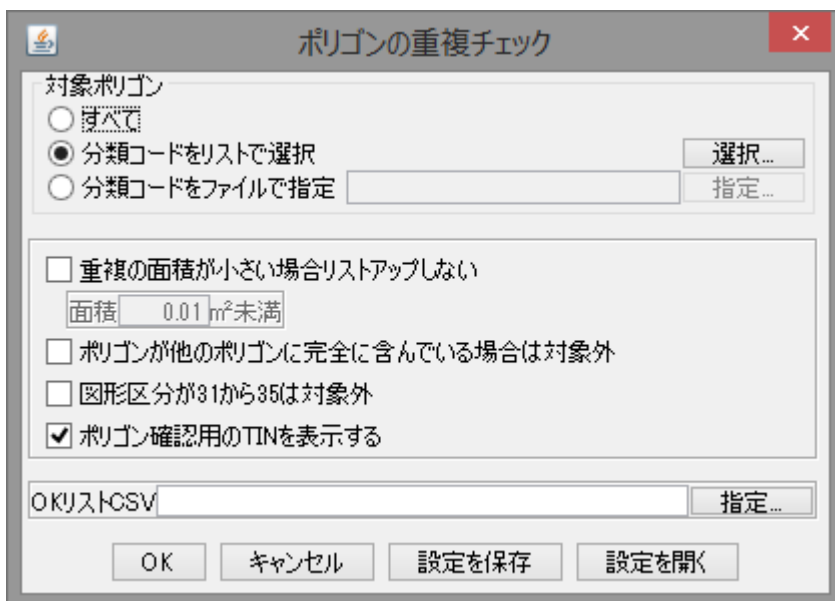
を

同一 XY 座標(E6 と E6 の始点と同じ)

に変更しました。

## 2. ポリゴンの重複チェック

[チェック 1]-[ポリゴンの重複チェック]を修正しました。



上図の赤い線(E2)を重複エラーとしてリストアップしていましたが、リストアップしないようにしました。

建物が図郭線で切れて、複数の線(E2)になっているケースで、今までは、小さい方の線(E2)が大きい方の線(E2)の範囲内に入って、重複しているとして判定していました。

### 3. 射影部チェック

[チェック 2]-[射影部チェック]に「始点と終点と同じ面(E1)線(E2)」を追加しました。

射影部チェック

図形区分

上端=11 下端=12

任意の図形区分

上端線のコード 11

下端線のコード 12

チェック項目

射影部のポリゴンとTIN表示(確認用) 選択...

射影部の下端と上端は必ず接続する 選択...

射影部の下端と上端の組で閉領域になる 選択...

射影部の上下端線の方法 選択...

判定できないケースをリストアップする

座標の点列の順序を反転する

三重以上の線分の重複 選択...

始点と終点と同じ面(E1)線(E2) 選択...

TINの境界線(分類コード=9999)上の端点はリストアップしない

OKリストCSV

指定...

OK キャンセル 設定を保存 設定を開く

#### 始点と終点と同じ面(E1)線(E2)

射影部の上端線、下端線それぞれ、ひとつの要素について、点列の始点と終点と同じ座標のケースをリストアップします。

